

「街路樹等現況基礎調査」について

1 目的

- ・ 西暦 2020 年（平成 32 年）、都心で東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下 O P 大会）が開催される。
- ・ O P 大会会場周辺の都道の快適性と魅力を向上させる街路樹のあり方を検証する。（競技の快適な実施、道路景観の向上、観光利用の促進、都市環境の向上 等）

2 委託内容

(1) 対象

オリンピック大会関連路線約 45 km

（O P 会場や選手村と最寄り駅等の公共交通機関を結ぶ路線、及びマラソンコース対象路線）

(2) 取組目標

- ① 樹冠を拡大し、夏の日差しを遮る木陰を確保
- ② 花壇を整備し色とりどりの花による華やかさを演出
- ③ 植樹帯を再生し、美しい街路景観を演出

(3) 調査内容

- ① 文献調査（街路樹の暑熱対策など）

- ② 現地調査

8 月下旬から 9 月下旬に現地調査を実施。対象路線の環境特性（歩車道幅員、沿道緑化の有無など）や街路樹の現況（樹種、樹高、樹形）などを把握し、取組みが可能な箇所、効果的な箇所を確認、抽出

- ③ 学識経験者へのヒアリング

街路樹の樹冠拡大を効果的に進めるため、2 名以上の学識経験者へヒアリングを実施

- ④ 緑陰確保のための目標樹形を設定
 - ⑤ 花壇、植樹帯の整備計画の検討（設置個所、規模など）
- (4) 取りまとめ（事業の効果を明確にする）

3 今後のスケジュール

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度	H32 年度
樹冠拡大	調査	樹冠拡大に向けた剪定実施			
花壇整備	調査	基本・実施設計	施工	管理	
植樹帯の再生	調査	基本・実施設計	実施設計・施工・管理	管理	
ステークホルダーとの調整	事務所調整	国・関係区市・周辺施設等との調整			